

第2回 TOFU プログラム 参加者報告会

日時：令和元年5月9日（木）17時～17時45分 場所：沖縄県宜野湾市役所 庁議室

外務省が実施する「対日理解促進交流プログラム」の一環であるカケハシ・プロジェクト『アメリカで沖縄の未来を考える』（第2回 TOFU プログラム）へ参加し、アメリカ現地の学生やキャロライン・ケネディ前駐日大使などと交流を行った仲山愛乃さん、森本千晴さん、泉川和花さんの3人（欠席：杉山ティファニー琉波）が参加者報告会を行いました。

森本さんは、「このプログラムを開催して頂いた方々、周りの家族、全ての人に感謝しています。そして、国際社会に貢献できる人材になりたいと思いました。」と今回のプログラムを通して感じた感謝の気持ちと、将来の夢について発表しました。



なかやま あいの
仲山 愛乃（18歳）

もりもと ちはる
森本 千晴（17歳）



いずみかわ あいか
泉川 和花（16歳）



懇談



【左】外務省 沖縄事務所 主席所員 後藤 健二
【中】外務省 特命全権大使（沖縄担当） 川村 裕
【右】宜野湾市長 松川 正則



記念撮影